

平成30年度

年間指導計画

【0歳児クラス】

		園長	主幹	担当	
保育目標		<ul style="list-style-type: none"> ・月齢に応じた生活リズムで過ごし、園の環境や生活に慣れ、安心して過ごす ・保育教諭との安定した関わりの中でゆとりと過ごし、保育教諭との触れ合いを喜ぶ ・一人ひとりの発達に応じた援助のもと、離乳食の完了や歩行の完成を促し身の回りのものへの興味関心を広げる 			
年間区分		I 期(4月～6月)	II 期(7月～9月)	III 期(10月～12月)	IV 期(1月～3月)
ねらい		<ul style="list-style-type: none"> ・生理的要求を満たされ、空腹・満腹、目覚めなどのリズムが整い、心身共に安定した状況になり機嫌良く園生活を過ごせるようになる 	<ul style="list-style-type: none"> ・特定の保育教諭が抱いたり微笑み掛けたり、甘えなどの依存欲求を満たしたりしてゆとりと関わり、情緒が安定して過ごせるようになる 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然物や身の回りの生活用品や玩具などを見たり、触ったり、聞いたり出来るような豊かな環境の中で、感覚や運動的な遊びを楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育教諭や友達とまわっこ遊びを楽しむ ・一人ひとりの健康状態や活動状況に応じて、室温や衣服、寝具に配慮し、健康に過ごす
養護	生命	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭との連絡を密に取りながら、子ども一人ひとりの健康状態を把握する。 ・生理的欲求を満たし気持ちよく生活できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心できる環境・保育教諭のもとで、一人ひとりがゆとりと過ごし、授乳や睡眠などの生活リズムが整うようにする。 ・新入所児は家庭との連絡を密に取りながら、健康状態を把握する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃の話し合いにより、一人ひとりの発育、発達に応じて運動機能が発達するよう援助する。 ・新入所児は家庭との連絡を密に取りながら、健康状態を把握する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが自分でやりたいという気持ちを受け止め、援助しながら満足感が得られるようにする。 ・新入所児は家庭との連絡を密に取りながら、健康状態を把握する。
	情緒	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい環境に慣れるまでスキンシップを多くとり、安心して過ごせるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育教諭と情緒的な絆が深まる一方で、人見知りをするようになるので、不安にならないようにし、豊かな感情が育つようにする。 ・新入所児は、新しい環境に慣れるまでスキンシップを多くとり、安心して過ごせるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な人や物に興味を持ったことを一緒に喜ぶ事で、愛されている実感をもたせる ・新入所児は、新しい環境に慣れるまでスキンシップを多くとり、安心して過ごせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心できる大人との関わりの中で、自分の思いを表し受け止めてもらえる安心感をもって、園生活を楽しめるようにする ・新入所児は、新しい環境に慣れるまでスキンシップを多くとり、安心して過ごせるようにする。
健康		<ul style="list-style-type: none"> ・外気に触れる心地良さ、のびのびと手足を動かす楽しさを知る。 ・家庭との連携を密にとり、食事・授乳、睡眠などを個々に合わせ、心地よく過ごしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・湿度・温度などにより、衣服の調節をしてもらい気持ちよく過ごす。 ・暑い日にはアスチンを使用し、快適に午睡ができるようにする。 ・個々の健康状態を把握し、一人ひとりが快適に過ごせるようにする。 ・新入所児は、家庭との連携を密にとり、食事・授乳・睡眠などを個々に合わせ、心地よく過ごしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に配慮してもらいながら体を十分に動かす楽しみを得る ・立つ・歩いたり歩行等の運動を積極的に行う ・新入所児は、家庭との連携を密にとり、食事・授乳・睡眠などを個々に合わせ、心地よく過ごしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安定して歩けるようになり、押しやり投げたりと運動機能も増してくる。 ・新入所児は、家庭との連携を密にとり、食事・授乳・睡眠などを個々に合わせ、心地よく過ごしている。
人間関係		<ul style="list-style-type: none"> ・愛情豊かな特定の保育教諭と過ごす事を喜ぶ。 ・保育教諭との信頼関係を築き、安心して生活する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な人と信頼関係の基礎をつくる。 ・新入所児は愛情豊かな特定の保育教諭と過ごす事を喜ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人遊びが中心になるが、徐々に友達の存在に気づいていく ・友達の存在に気づく中で、トラブルや沢山聞かれる楽しさを知っていく。 ・新入所児は愛情豊かな特定の保育教諭と過ごす事を喜ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見守られているという安心感の中で、経験を書きわいていく ・友達の存在に目を向け、関わって遊ぼうとする姿を大切にしていける。 ・新入所児は愛情豊かな特定の保育教諭と過ごす事を喜ぶ。
環境		<ul style="list-style-type: none"> ・散歩など外に出掛けて、色々なものをたくさん見る。 ・安心できる保育教諭とお部屋の環境に慣れ、自分の居場所や安心して午睡できる環境を探す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・興味を持った遊びに落ち着いて取り組もうとする。 ・プールや水遊びを楽しむ。 ・安心できる保育教諭とお部屋の環境に慣れ、自分の居場所や安心して午睡できる環境を探す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な玩具を自分で選んで遊ぶ ・新入所が多くなっているため、少人数での活動をする中、コーナーに分けたり、活動の部屋を分散させ、広い空間を確保する。 ・安心できる保育教諭とお部屋の環境に慣れ、自分の居場所や安心して午睡できる環境を探す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育教諭と一緒に1歳児クラスの部屋に遊びに行ったり、生活をしてみなど少しずつ経験する。 ・安心できる保育教諭とお部屋の環境に慣れ、自分の居場所や安心して午睡できる環境を探す。
言葉		<ul style="list-style-type: none"> ・手足や身体に優しく触れてもらったり、声を掛けてもらったりして喃語を発する。 ・子どもの言葉にならない声を理解し、保育教諭が声に出して気持ちを伝えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育教諭の簡単な言葉掛けを理解し、喃語でこたえたり身振りで伝えようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌や手遊び等をリズムに合わせて歌ったり、興味を持って簡単なフレーズを覚える。 ・簡単な言葉を保育教諭の真似をし言おうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育教諭の言葉を真似ようとしていたり、好きな歌の歌詞の一部を大きな声で歌ったりする
表現		<ul style="list-style-type: none"> ・音の出る玩具、感触のよい物に興味を持つ。 ・泣く・笑うなどによる気持ちの表現を大人に代弁してもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・泣く・笑うなどによる気持ちの表現を大人に代弁してもらう ・欲しい物を見つけて、手を伸ばしたり声を出して保育者に伝えようとする 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育教諭の歌や言葉に合わせて体を揺らしたり、身振り手振り等をつけて楽しむ。 ・車や飛行機の音などで気持ちを伝えようとする。 ・泣く・笑うなどによる気持ちの表現を大人に代弁してもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近なものに興味を持ち、鳴き声や音などを真似する ・簡単な単語や意味のある言葉を話す
食育		<ul style="list-style-type: none"> ・特定の保育教諭との信頼関係のもとで優しく見守られながら、ミルクを飲んだり離乳食を食べる。 ・食事をする空間を確保し、食事する場所で安心して、食事を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの発育、発達状態、アレルギーを把握し家庭での様子と差が出ないよう、保護者との連携をしっかり取っていく。 ・手づかみやスプーンを使って食べようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な味に慣れ、食事の時間を喜び、自ら進んで椅子に座ろうとする。 ・手づかみやスプーンを使って食べようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な食物に関心を持ち、進んで食べようとする ・手づかみやスプーンを使って食べようとする
健康・安全		<ul style="list-style-type: none"> ・保育教諭の連携及び養育士との協力体制をとり、保健及び安全に配慮する ・毎月の身体測定の結果を身体発育表に記入し、保護者へ知らせる ・感染症発生時には園での状況を速やかに伝え、予防法を伝えていく ・歩行、伝い歩き、つかまり立ち、押し車での歩行等広いスペースを確保し、安全に配慮する。 			
環境設定		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達や遊びの様子に応じて遊具や玩具の提供をする ・危険な場所を職員内で把握し、覆ったり保育教諭が配置につくようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの人数に合わせて各お部屋の配置を検討・変更 ・プール、ベビーカーの設置、安全確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・お部屋内でクラス分けを行い、各クラス少人数での保育に移行していく。 ・子どもの発達や遊びの様子に応じて遊具や玩具の提供をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスの子ども達の発達や遊びの様子に応じて遊具や玩具の提供をする。 ・危険な場所を職員内で把握し、覆ったり保育教諭が配置につくようにする。
配慮事項		<ul style="list-style-type: none"> ・集団の中でも1対1のスキンシップを心掛け、気持ちの安定を図る。 ・不安ながらも動きたい気持ちが大きくなっていくので、転倒や不慮の事故を常に予測し、子どもの動きに即時に対応できるようにする。 ・保護者との連携を密にとり、家庭と園で子どもの成長を見守る。 			
保護者等への支援		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や登校園児に子どもの様子を伝え合い、子どもと保護者が安心して園生活を送れるようにする ・子どもの姿に沿った離乳食の進め方を知らせ、共に無理なく進められるようにする ・保護、予防接種受診状況の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症にかかりやすくなる為、健康状態について連絡を密に取り合う ・保護者との関わりを大切にし、抱えている思いを受け止め、共感していく中で信頼関係を築いて行く 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との信頼関係のもとで、子どもの成長を共に喜びあう ・園での離乳食の様子を丁寧伝え、家庭での様子も聞く 	<ul style="list-style-type: none"> ・自我の芽生えを喜び合い、発達過程で起こりうる姿(かみつきなど)について話をし、園での対応の仕方話し、家庭でも気持ちを受け止めるたいせつさを伝えて、理解を求めていく ・進級に向けての説明などをしながら、不安があれば話してもらおうようにする
行事		入園進級式・個人面談・お誕生会・子どもの日の集会・内科検診・園外保育・歯科検診・保育参観・観劇会	納涼祭・七夕の日・お誕生会・個人面談・運動会リハーサル	運動会・災害時引き渡し訓練・園外保育・お誕生会・内科検診・クリスマス会	節分の日・保育参観・ひなまつり集会・お別れ遠足・お別れ会・お誕生会・卒園式
保育教諭の自己評価					